

特別研究委員会およびスタディ・グループ一覧

		委員長または 主査（敬称略）		題名
2017年度	特別委員会	小菅正伸	最終報告	戦略経営と管理会計に関する総合的研究
		齋藤真哉	中間報告	企業会計制度設計に関する研究
	スタディ・グループ	伊藤嘉博	最終報告	「統合報告」が企業会計に及ぼす影響に関する研究
		松本祥尚	最終報告	開示情報の拡張と監査枠組みの多様化に関する研究
		水野一郎	中間報告	現代中国会計の多面的・総合的研究-歴史的・比較制度的分析を踏まえつつ-
2018年度	特別委員会	齋藤真哉	最終報告	企業会計制度設計に関する研究
		三矢裕	中間報告	知の活用・探索と管理会計に関する研究
	スタディ・グループ	水野一郎	最終報告	現代中国会計の多面的・総合的研究-歴史的・比較制度的分析を踏まえつつ-
		佐々木隆志	中間報告	顧客との契約から生ずる収益の認識に関する会計諸問題の研究
2019年度	特別委員会	三矢裕	最終報告	知の活用・探索と管理会計に関する研究
		鈴木一水	中間報告	税制が企業会計その他の企業行動に及ぼす影響に関する研究
	スタディ・グループ	佐々木隆志	最終報告	顧客との契約から生ずる収益の認識に関する会計諸問題の研究
		林隆敏	中間報告	財務諸表監査の基礎概念に関する研究
2020年度	特別委員会の中間報告「情報関連技術の進展と財務会計に関する研究」（奥村雅史委員長）と最終報告「税制が企業会計その他の企業行動に及ぼす影響に関する研究」（鈴木一水委員長）、スタディ・グループの最終報告「財務諸表監査の基礎概念に関する研究」（林隆敏主査）は、新型コロナウイルス（COVID-19）感染症の流行により、2021年度の第80回大会に延期された。			
2021年度	特別委員会	鈴木一水	最終報告	税制が企業会計その他の企業行動に及ぼす影響に関する研究
		奥村雅史	中間報告	情報関連技術の進展と財務会計に関する研究
		松本祥尚	中間報告	開示情報に対する保証の枠組みに関する研究
	スタディ・グループ	林隆敏	最終報告	財務諸表監査の基礎概念に関する研究
		浅見裕子	中間報告	のれんの会計処理に係る包括的考察
		中尾悠利子	中間報告	AI技術の活用によるESG情報の評価に関する研究

2022年度	特別委員会	奥村雅史	最終報告	情報関連技術の進展と財務会計に関する研究
		松本祥尚	最終報告	開示情報に対する保証の枠組みに関する研究
		大日方隆	中間報告	会計規制および会計基準の事前評価と事後評価に関する研究
	スタディ・グループ	浅見裕子	最終報告	のれんの会計処理に係る包括的考察
		中尾悠利子	最終報告	AI技術の活用によるESG情報の評価に関する研究
2023年度	特別委員会	大日方隆	最終報告	会計規制および会計基準の事前評価と事後評価に関する研究
		澤邊紀生	中間報告	管理会計の理論と実践を架橋する臨床知に関する研究
	スタディ・グループ	柳裕治	中間報告	税務会計研究の変遷と展望-新たな研究領域拡大に向けて-
2024年度	特別委員会	澤邊紀生	最終報告	管理会計の理論と実践を架橋する臨床知に関する研究
		木村史彦	中間報告	コーポレート・ガバナンスの变革が会計に及ぼす影響に関する研究
	スタディ・グループ	柳裕治	最終報告	税務会計研究の変遷と展望-新たな研究領域拡大に向けて-
		本橋正美	中間報告	中堅・中小企業管理会計の研究：発展段階モデルと総合評価アプローチ
2025年度	特別委員会	木村史彦	最終報告	コーポレート・ガバナンスの变革が会計に及ぼす影響に関する研究
		町田祥弘	中間報告	現代監査研究の成果とわが国における研究機会
	スタディ・グループ	田坂公	最終報告	中堅・中小企業管理会計の研究：発展段階モデルと総合評価アプローチ
		長束航	中間報告	負債と純資産の区分の意義に関する総合的研究
2026年度	特別委員会	町田祥弘	最終報告	現代監査研究の成果とわが国における研究機会
		向伊知郎	中間報告	IFRS 会計基準の適用と会計環境
	スタディ・グループ	長束航	最終報告	負債と純資産の区分の意義に関する総合的研究
		石川恵子	中間報告	地方政府のガバナンスについての研究－公会計情報の活用と公監査のアプローチに基づいて－
		神納樹史	中間報告	会計の再定義－非財務・サステナビリティ情報時代における会計の機能(役割)－